

住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



今号の主な内容

- 赤い羽根共同募金運動が始まります
- 出張！大刀洗中学校美術部
- この人に聴く
- フードパントリー＆おにぎり会報告
- 新コラム「休みやすみ」
- 愛のはなたば



笑顔を見つけました。
8月8日稲数ミニデイの様子。
色鮮やかに、筆が進みます。素敵な作品と思い出ができました。

まだまだ残暑が厳しいですね。無理せず、健康に気をつけて過ごしましょう。



社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

大堰保育園

〒830-1205
大刀洗町大字守部465-5
TEL/0942-77-1402

本郷保育園

〒830-1211
大刀洗町大字本郷899-1
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

赤い羽根共同募金運動が始まります

運動期間 10月1日～12月31日

共同募金は、通称「赤い羽根募金」とも呼ばれ、全国一斉に行われる募金運動です。

地域の福祉活動などに役立てるための民間の募金で、その地域の実情に合わせて柔軟に活用できるという特徴があります。また、大規模災害の備えとして募金額の一部が積立てられ、昨今発生している災害時の活動資金として活用されています。

今年も10月1日より募金運動が始まりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

募金の方法

●戸別募金（1世帯700円）

区長さん等の協力を得て、世帯別に募金をお願いしています。

●事業所募金

町内の事業所の皆様に募金をお願いしています。

●募金箱設置

小中学校や金融機関等に募金箱の設置をお願いしています。

●赤い羽根自販機（ふれあいセンター・就業改善センターに設置）

購入した飲料代の一部が寄付されるしくみです。

●イベント募金

ドリームまつりで共同募金ブースを出店し、売り上げの全額を募金としています。

●その他

団体等からの募金や個人からの募金も受付けております。



募金の活用と配分先（昨年の募金配分結果）

●高齢者福祉活動費（480,000円）

シニアクラブ支援、男性の料理教室、配食ボランティア青い鳥活動助成 等

●障がい児・者福祉活動費（130,000円）

身障協会支援、家族会支援、声の広報事業支援 等

●児童・青少年福祉活動費（670,000円）

福祉協力校事業、保育園福祉推進費、子ども見守り隊活動助成 等

●住民福祉活動費（2,103,600円）

ミニデイサービス事業、社協だより配布事業、フードパントリー事業 等



福岡県共同募金会大刀洗町支会（大刀洗町社会福祉協議会）

大刀洗町大字富多 819 めくもりの館大刀洗内

TEL / 0942-77-4877 FAX / 0942-77-6220

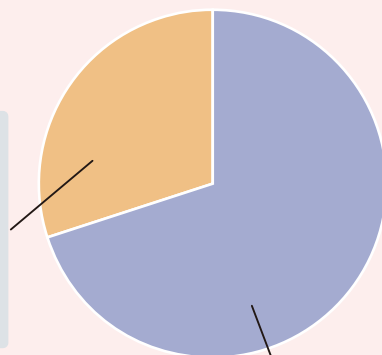
赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」です。

赤い羽根共同募金は、町に暮らすすべての人たちが助け合って、自分らしく生活を送ることができるように取り組まれている活動に配分されています。

集められた募金は、その約7割が私たちの町の助け合い活動に、残りの約3割が都道府県内で、市町村を超えた広域での活動や災害時の備えとして使われています。

市町村を超えた
広域での活動や
災害時の備え

約3割



**じぶんの町
約7割**

災害が起きたときに備えて ～災害等準備金について～

共同募金会では、災害発生後、すぐに災害支援を行えるように、毎年、募金実績額の3%を「災害等準備金」として積み立てています。

災害等準備金は

- ①“災害ボランティアセンター”の運営支援
- ②被災された方への支援活動を行うボランティアグループやNPOなどへの活動支援に使われます。

また、被災県の災害等準備金が不足した場合は、他の都道府県共同募金会が保有する準備金を拠出することができ、災害時におけるたすけあいの取組みにもつながっています。



私たちの住む町には、少しだけ支えが必要な人たちがいます。みんなが暮らしやすい地域にするために、みんなでちょっとずつ助け合う。それが『赤い羽根の共同募金』です。

大刀洗町でも支えがあると助かる人たちのために、いろいろな活動が行われています。地域で助け合う活動に共同募金は使われています。

じぶんの住む町が好き、だから、ずっと住み続けたい町。
そんな気持ちを、ささえるしくみが赤い羽根



今年も赤い羽根共同募金にご理解・ご協力をお願いいたします。

スマホからも、
募金できます♪



出張!! 大刀洗中学校美術部[✧]アートでつながる[☺]

夏休みの期間に大刀洗中学校美術部の皆さんがボランティアとして、ミニデイでイラストの描き方をレクチャーしてくれました。

区の皆さんが温かく迎えていただいたおかげで、ステキなふれあいの場となりました。

春日ミニデイ



稲数ミニデイ



参加者より



中学生がくると聞いたときに、自分の中学生の時を思い出しました。当時は、戦争でそのような世の中じゃなかった。今は、こういう風に笑える時代になってよかったなぁと思います。今日は中学生が来てくれてうれしい!! ミニデイに来られてよかったです!!

中学生より



喜んでくれて、誰かのためになったなら良かったです。また、ミニデイに行ってみたいです。

顧問の先生より



ミニデイを通じて地域の皆様に温かく接して頂き、部員たちも喜んでおります。このような機会を頂き、感謝しております。

担当者のひとりごと

暑いですね。9月とはいえ暑いです…。うちの会長からも「今年は10月まで暑いようだ」と聞き、「まだまだ暑い日が続くのか」と絶望を感じているところです…。(苦笑)

さて、とある本で読んだお話です。みなさんは、外で暑いと感じたら日陰に入りませんか? スーッと汗が引いて気持ちよく、風が心地いいですよ。だから「お陰様=おかげさま」というようです。太陽があることに「感謝」することはもちろん、影があることにも「感謝」できるといいですよ。

ボランティアをしてみたいと手をあげてくれた中学生の「おかげ」、ぜひうちにおいでと快く受け入れてくれたミニデイの皆様の「おかげ」、この関わりにたくさんのサポートや応援をくださった方々の「おかげ」、たくさんの「おかげさま」でこの関わりができたと感じております。ありがとうございます。

この人に“聴く”

西本郷

太田さんは、卓球指導者として中学校女子卓球部や地域の卓球サークル「桜卓球倶楽部」で指導されています。今回は令和6年度にスタートした「思いやり卓球」についてお話を聞きました。



おお た こう じ
太田 幸二 さん

『思いやり卓球』って、そもそもどんな卓球ですか？

競技の卓球ではなく、「なるべく長くラリーを続ける」卓球です。相手が返ししやすいように「思いやり」を持ってボールを返すのがコツです。ボールを目で追うので脳の活性化に良いし、リズム感や体のバランスなど、以前から高齢者の健康維持や認知症予防に効果があると聞いていたので地域でやれたらいいなと思っていました。

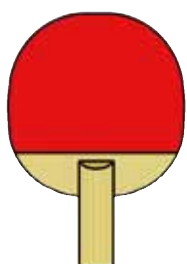
参加されている地域の皆さんのご様子はどうですか？

月1回程度、ラリーの相手として「桜卓球倶楽部」のみなさんに協力してもらってやっています。現在、約10名の方が参加されていますが、「この年になって卓球ができるなんて」「楽しい！次はいつ？」など、皆さんがイキイキと体を動かしておられるのが一番うれしいことです。夏休みには中学校の女子卓球部の子どもたちとラリーをして交流を楽しんでいました。



「これからこうなったらいいな」と思うことをお聞かせください。

かつて大刀洗町は卓球が盛んだったので経験者も多いし、各校区センターには卓球台のあるところもあります。『思いやり卓球』は今ある体力で無理せず参加できるので、年齢を問わず誰でも楽しめます。ゆくゆくは『何回続くか選手権〜〜〜！』と題して大刀洗全町でやれたらいいな〜と思っています。



「思いやり卓球」参加者募集！

【日時】9月26日（金）午後1時30分～

【場所】本郷ふれあいセンター（10月から会場が変わります）

【申込・問合せ先】大刀洗町社会福祉協議会 ☎0942-77-4877

フードパントリー&おにぎり会を開催しました△ (食料無料配布会) ころも温まる「場」となりました✧

3月に引き続き、配食ボランティア青い鳥の応援のもと、令和7年7月19日(土)にフードパントリーとおにぎり会を開催しました。

たくさんの方にご来場いただきました。中学生や高校生がボランティアとして活動していただき、活気があふれていました。

今回のメニューはおにぎりと豚汁、サンドイッチでした△
会場では、あったかいね。おいしいね。という笑顔であふれておりました。



フードパントリー及びおにぎり会は、たくさんの寄付や応援で開催できております。

(株)宝幸様 町内企業様 フードバンク福岡様
あーすちゃれんジャー様 町内の皆様

「もったいない」を「ありがとう」へつなげさせていただいております。

ありがとうございました!!

コラム 休み やすみ



65歳を過ぎてこの年になると、昔の同級生や友人もいろいろな人生を送っている。

60歳過ぎた頃から時々集まって、飲みながらお互い話を聞くのが楽しみになっている。メンバーも、時々会っていた人、何十年ぶりかの人、友達の友達など様々。

誰かが里帰りすると声をかけて集まったり、毎回ちょっと違うメンバーで、ゆるーい輪が広がってきた。今では月1〜3回、昔の思い出や、今の出来事などのあれこれを、最近は病気の話や健康の話が増えてきた。また、何人かで推しのコンサートに行ったり、歌いに行ったり、山登りに行ったり、行動の輪もゆるーく広がって、若い人に比べて先があまり長くないからか、出来ることをできる時に楽しもうと…



どこかでちょっと出会っただけ、仕事も生活も様々だけど、ほどほどの距離感でお互いを大切にできる仲間。お互い元気なのを確かめ合いながら、ゆるーい集まりが、今後も続いて行くことを私は願っています。 ㊦

愛のはなたば



次の方から町社会福祉協議会へ寄付がありました。社会福祉事業に使わせていただきます。

香典返し(敬称略)

中島正昭(下高橋)
亡母 中島フサエ

服部清一(高樋)
亡母 服部スエ子

中原佐代子(富多)
亡夫 中原健治

床島眞澄(上高橋)
亡弟 床島晴己

平田和之(西大刀洗)
亡母 平田艶子

総合福祉相談窓口 **せいかつ☆ふくし相談窓口**

大刀洗町社会福祉協議会 TEL: 0942-77-4877

困りごとに対しての相談窓口の紹介や解決に向けた支援をお手伝いします。

